

手稲溪仁会病院外科専門研修プログラム

- 手稲溪仁会病院は、救命救急センター、ドクターヘリ基地病院、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院に指定され、コモンディージーズから、各種悪性腫瘍、重症外傷までの幅広い外科領域の専門的診療能力を習得することができます。
- 当プログラムは、主に手稲溪仁会病院(最大で2年6ヶ月)で研修を行ない、7つの連携施設のうち1つ以上の施設でも研修を行うものです。専攻医の希望に合わせ、サブスペシャリティ領域(消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺外科)の専門医取得へと連動することができます。
- **最大の特徴は、手術症例が豊富にあり、専攻医の定員は4名と少なく、専攻医が多数の手術を執刀できます。**

手稲溪仁会病院外科専門研修プログラム

手稲溪仁会病院(基幹病院)の特徴

- 手術室15 室(腹腔鏡専用室3室、ハイブリッド手術室1室)
- Da Vinci(ロボット手術)あり食道癌、胃癌、直腸癌、肺癌、縦隔腫瘍、心臓血管外科で施行。
- ドクターヘリ基地病院/救命救急センター30床で、緊急手術多い。
- 手術症例数が豊富(約2,000件/年)
- 消化器外科は毎日が手術日、3～4室、並列
大腸癌250例、胃癌100例、食道癌30 例、
肝胆膵の腫瘍計150例(PD 60例、DP40 例)
内視鏡下手術に幅広く適応(胃全摘、膵体尾部切除、肝切除、食道切除、大腸)
内視鏡外科技術認定医5名おり、万全な指導体制
多くの術式をERASで管理(胃、大腸、肝切、PD,DP)
- 心臓血管外科は、年間463件の手術
(後天性心疾患148例、先天性26例、胸部大動脈瘤77例、末梢血管94例など)
- 呼吸器外科のロボット肺切除、縦隔腫瘍切除は道内最多、全国有数
- 内視鏡下甲状腺手術の実施施設
- 当プログラムでの研修で難しいこと
 - 小児外科,移植外科に焦点をあてた研修

手稲溪仁会病院外科専門研修一研修施設群

施設区分	施設名	所在地	年間手術数	病床	特徴
基幹施設	手稲溪仁会病院	北海道 札幌市	1,963件	670床	月～金、毎日手術日 ドクターヘリ基地病院
連携施設	北海道大学病院	北海道 札幌市	1,841件	874床	大学の高次元な医療と リサーチマインドの涵養
	札幌勤医協中央病院	北海道 札幌市	1,215件	459床	救急疾患、心外、呼吸器、 消化器の症例豊富
	札幌東徳洲会病院	北海道 札幌市	1,193件	325床	救急、外傷疾患、消化器 の症例豊富
	留萌市立病院	北海道 留萌市	157件	246床	北海道北西部の 地域センター病院
	余市協会病院	北海道 余市町	75件	172床	人口2万の町 典型的な地域医療圏
	奥尻町国保病院	北海道 奥尻町	98件	57床	奥尻島の唯一の病院 島民の命を守る
	総合南東北病院	福島県 郡山市	1,717件	461床	消化器外科手術多い 臨床研究方法が学べる
	一宮西病院	愛知県 一宮市	1963件	465 床	救急疾患、心外、呼吸器、 消化器の症例豊富

外科専門研修プログラム

専門医機構の病院群のルール

3年間のプログラムの内

- ① 基幹病院で、最低半年間研修
- ② 連携病院で、最低半年間研修

年度	研修病院			
PGY3	基幹病院	基幹病院		
PGY4	連携病院A	連携病院B		
PGY5				

選択

1コマ3か月で、
基幹、連携選択可能

外科専門研修プログラム

専門医機構の病院群のルール

3年間のプログラムの内

- ① 基幹病院で、最低半年間研修
- ② 連携病院で、最低半年間研修

年度	研修病院			
PGY3	基幹病院	基幹病院		
PGY4	連携病院A	連携病院B		
PGY5				

選択

1コマ3か月で、
基幹、連携選択可能

手稲溪仁会病院外科専門研修プログラムでは、基幹病院(当院)での最短研修期間は1年3ヶ月に設定

手稲溪仁会病院外科専門研修プログラム

手稲溪仁会外科研修プログラム

年度	研修病院			
PGY3	手稲溪仁会	手稲溪仁会	手稲溪仁会	手稲溪仁会
PGY4	連携病院A	連携病院B	手稲溪仁会	選択
PGY5	選択	選択	選択	選択

基幹病院での外科ローテーション必須期間(1年3ヶ月)

内訳

消化器外科: 6～9か月
胸部外科: 3～6か月 } 合わせて12ヶ月
心血管外科: 3か月

※: 当院の胸部外科は呼吸器外科、乳腺、内分泌外科

選択は1コマ3か月で、基幹病院、連携病院選択可能

手稲溪仁会病院外科専門研修プログラム

基本コース(手稲溪仁会病院で2年半研修する場合の一例)

年度	研修病院			
PGY3	消化器外科	消化器外科	胸部外科	胸部外科
PGY4	連携病院 A	連携病院B	心臓血管	選択
PGY5	選択	選択	選択	選択

※1コマ3か月

※: 当院の胸部外科は呼吸器外科、乳腺、内分泌外科

基幹病院での外科ローテーション必須期間(1年3ヶ月)

内訳

消化器外科: 6～9か月
胸部外科 : 3～6か月 } 合わせて12ヶ月
心血管外科: 3か月

連携病院で6ヶ月

残りの1年3ヶ月は、手稲溪仁会の消化器外科、胸部外科、心臓血管外で自由選択

手稲溪仁会病院外科専門研修プログラム

消化器外科希望者の一例(手稲溪仁会病院で2年半研修する場合の一例)

年度	研修病院			
PGY3	消化器外科	消化器外科	胸部外科	胸部外科
PGY4	連携病院A	連携病院B	心臓血管	消化器外科
PGY5	消化器外科	消化器外科	消化器外科	消化器外科

消化器外科:1年9ヶ月
胸部外科 :6ヶ月
心血管外科:3ヶ月

※1コマ3か月

※: 当院の胸部外科は呼吸器外科、乳腺、内分泌外科

手稲溪仁会で2年6か月

連携病院で6ヶ月

自由度の高い
研修が、可能

手稲溪仁会病院外科専門研修プログラム

心臓血管希望者の例(手稲溪仁会病院で2年半研修する場合の一例)

年度	研修病院			
PGY3	消化器外科		胸部外科	
PGY4	連携病院 A	連携病院B	心臓血管	心臓血管
PGY5	心臓血管	心臓血管	心臓血管	心臓血管

消化器外科:6ヶ月
胸部外科 :6ヶ月
心血管外科:1年6ヶ月

※: 当院の胸部外科は呼吸器外科、乳腺、内分泌外科

年度	研修病院			
PGY3	消化器外科		胸部外科	
PGY4	連携病院 A	連携病院B	消化器外科	消化器外科
PGY5	心臓血管	心臓血管	心臓血管	心臓血管

消化器外科:1年
胸部外科 :6ヶ月
心血管外科:1年

手稲溪仁会で2年6か月

連携病院で6ヶ月

自由度の高い
研修が、可能

手稲溪仁会病院外科専門研修プログラム

胸部外科希望者の例(手稲溪仁会病院で2年半研修する場合の一例)

年度	研修病院			
PGY3	消化器外科	消化器外科	胸部外科	胸部外科
PGY4	連携病院A	連携病院B	心臓血管	胸部外科
PGY5	胸部外科	胸部外科	胸部外科	胸部外科

消化器外科:6ヶ月
胸部外科 :1年9ヶ月
心血管外科:3ヶ月

※1コマ3か月

※: 当院の胸部外科は呼吸器外科、乳腺、内分泌外科

手稲溪仁会で2年6か月

連携病院で6ヶ月

自由度の高い
研修が、可能

手稻溪仁会病院外科専門研修プログラム

基本コース(手稻溪仁会病院で2年半研修,消化器外科主体の研修する場合の一例)

年度	研修病院			
PGY3	消化器外科		胸部外科	
PGY4	連携病院 A	連携病院B	心臓血管	消化器外科
PGY5	消化器外科	消化器外科	消化器外科	消化器外科

手稻溪仁会で2年6か月、連携病院で6か月

手術経験数500例
手術執刀数200例以上を見込む
2年間で、外科専門医の必須手術をクリアー
3年目には、サブスペシャルティの研修へ

外科専門医、必要経験数

手術件数:350例
術者 :120例以上

手稻溪仁会病院外科専門研修プログラム

基本コース(手稻溪仁会病院で2年半研修,消化器外科主体の研修する場合の一例)

年度	研修病院			
PGY3	消化器外科		胸部外科	
PGY4	連携病院 A	連携病院B	心臓血管	消化器外科
PGY5	消化器外科	消化器外科	消化器外科	消化器外科

手術経験数(術者) **PGY3: 約50症**
ラパ胆、ラパ虫垂切除、ラパ結腸切除術、ラパヘルニア根治
開腹結腸切除、人工肛門造設、腸閉塞
胸腔鏡下肺部分切除、肺葉切除、乳腺切除、など

PGY4: 50例執刀

PGY5: 100例執刀
ラパ胆、ラパ虫垂切除、ラパヘルニア根治術
ラパ胃切除、開腹胃全摘、
ラパ結腸切除
急性腹症(腸閉塞、穿孔、外傷)
肝部分切除、膵体尾部切除 など

研修プログラム

連携病院での多くの研修希望する場合の一例

年度	研修病院		
PGY3	手稲溪仁会病院		
PGY4	手稲		連携病院A/B
PGY5	連携病院	連携病院	連携病院

(手稲溪仁会で2年、連携病院で1年6ヶ月希望の場合の例)

TKH外科専門研修プログラム病院群

2021年度定員

専攻医募集4～5名/

将来のサブスペ希望

消化器外科/未定: 2～3名程度

呼吸器外科/乳腺: 1～2名程度

心臓血管外科 : 1～2名程度

専攻医採用実績

2018年度: 4名の専攻医が研修開始

2019年度: 1名の専攻医が研修開始

2020年度: 4名の専攻医が研修開始

外科研修プログラム

当直回数

月3～4回(平日3回、土日1-2回)

当直明けは休日or午前勤務で帰宅

※研修1年目(卒後3年目)においては、1～2か月に1回土日祝日の当院救命救急センター外来当番を担当

手稻溪仁会外科研修プログラム

特徴

小数の病院群でのプログラム

症例数が豊富で、設備の恵まれた手稻溪仁会病院で、2年半もの外科研修が可能で、自由度も高い。

3年目でサブスペシャリティーの研修も開始でき、2階建て部分の専門医取得の近道にもなる。

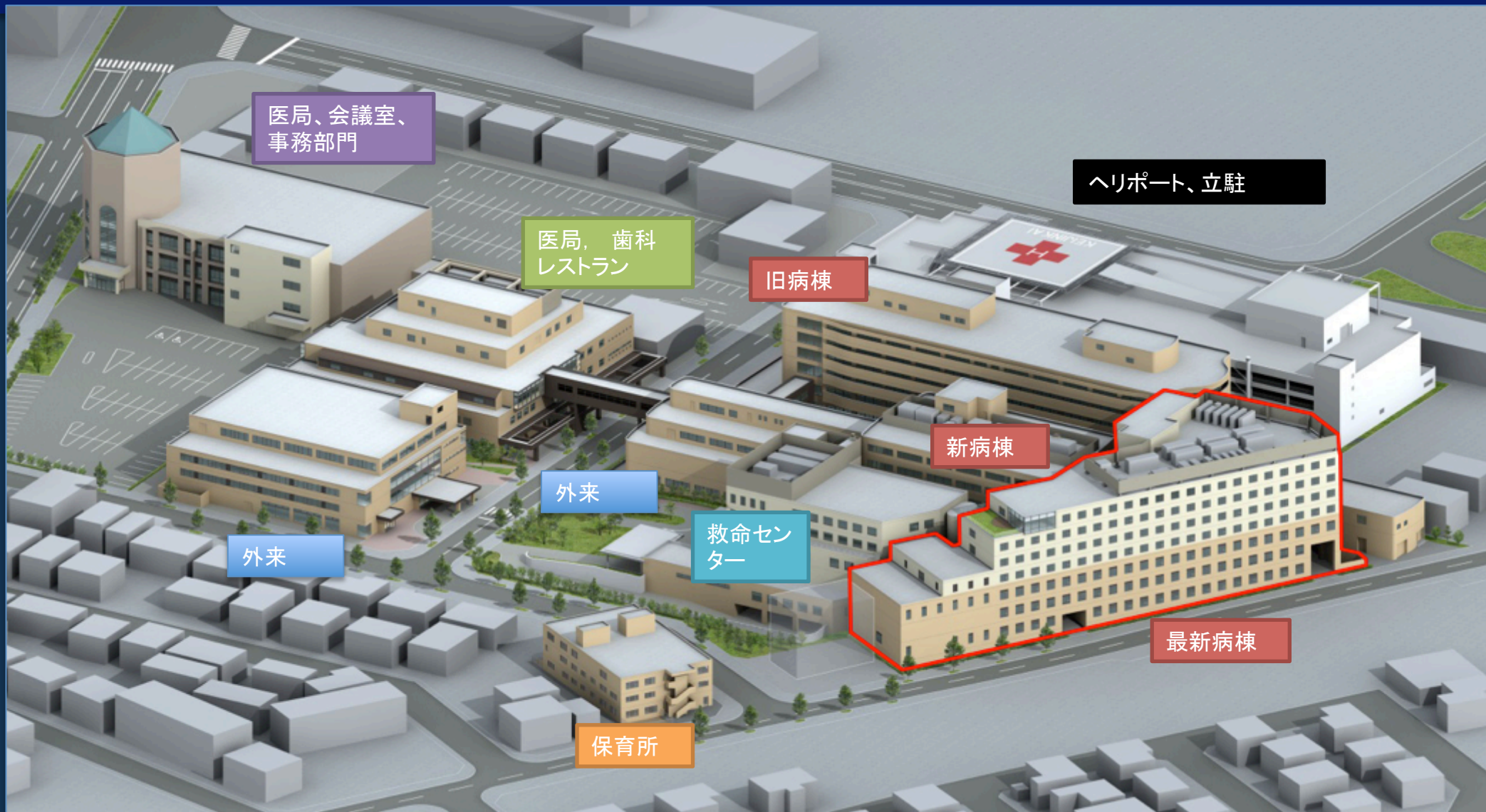
手稻溪仁会病院



手稻溪仁会病院全景



病院全景



病院内施設



コーヒ店



コンビニ



レストラン

病院の施設基準

地域医療支援病院

地域災害拠点病院

地域がん診療連携拠点病院

救命救急センター

ドクターヘリ基地病院

地域周産期センター

臨床研修指定病院

DPC II 群

ドクターヘリ基地



病院施設—稼働病床数—

一般病床	556
ICU	16
救命救急センター	30
脳卒中ケアユニット	15
新生児特定集中治療室 (NICU)	6
新生児治療回復室 (GCU)	6
小児入院医療管理料 算定病床	27
病床数(合計)	670



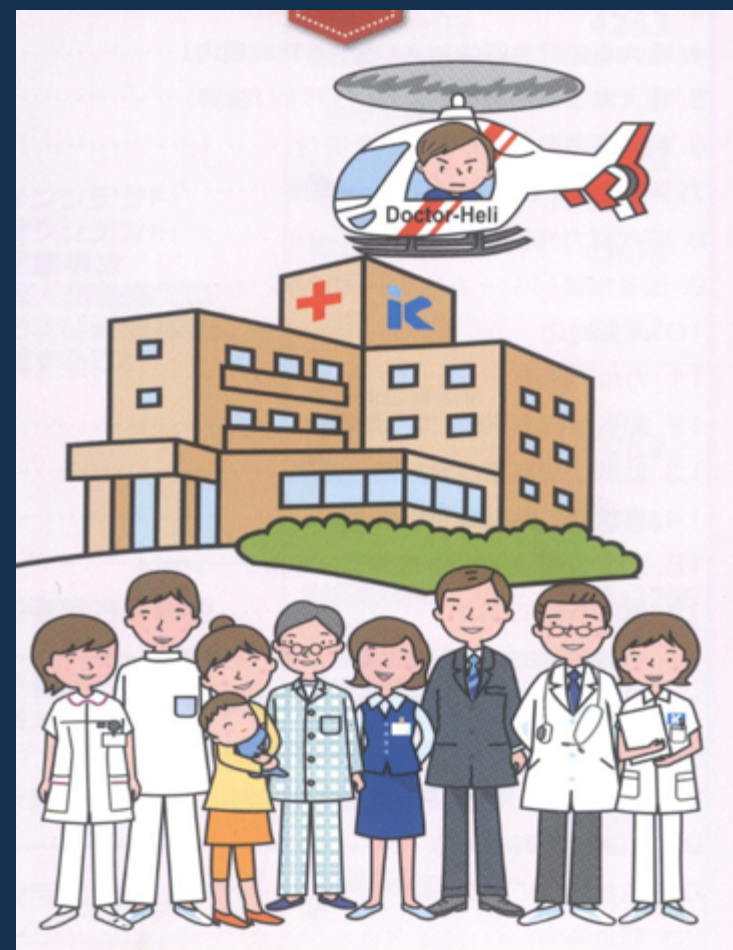
2018年完成した最新病棟(F棟)

施設概況—人員—

職員数(2017.4.1)

医師	215
初期研修医	36
歯科医	5
看護師	896
薬剤師	59
理学療法士	96
管理栄養士	20
事務・医療事務	287
その他職員	299
計	1,913

251人



施設概況

1日平均外来患者数	1,239人
1日平均入院患者数	543人
月平均新入院患者数	1,427人
平均在院日数	10.6日
病床稼働率	86.8%
年間手術件数	7,823件



手稲溪仁会クリニック(外来棟)

救命救急センター

診療体制

救急部医師: 13名

病床: 30床



救命救急センター当直体制

部門	人数	
救命救急センター	4人	(救急部、研修医)
外科	1人	
循環器内科	1人	
消化器内科	1人	
脳外科	1人	
小児科	1人	
産婦人科	1人	
ICU	1人	
他の科は、on call体制		

外科疾患しか呼ばれません

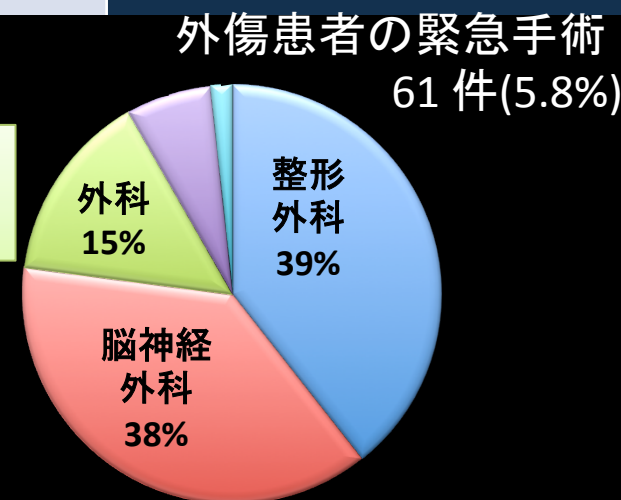


救命救急センター—診療実績—

2015年度	年間	一日当り
救命センター患者	21,090人	約60人
Walk-in	16,497人	約47人
救急車搬送患者	4,593人	約12人
内ドクターヘリ搬送	393件	約1人
内外傷	1,052件	



外科
10-15件/年



麻醉科

診療体制

14名の固定スタッフ

6名の後期研修医 計20名

診療内容

手術室----- (麻醉科管理件数: 6,696_件/年)

ICU管理---- (16床)

手術室

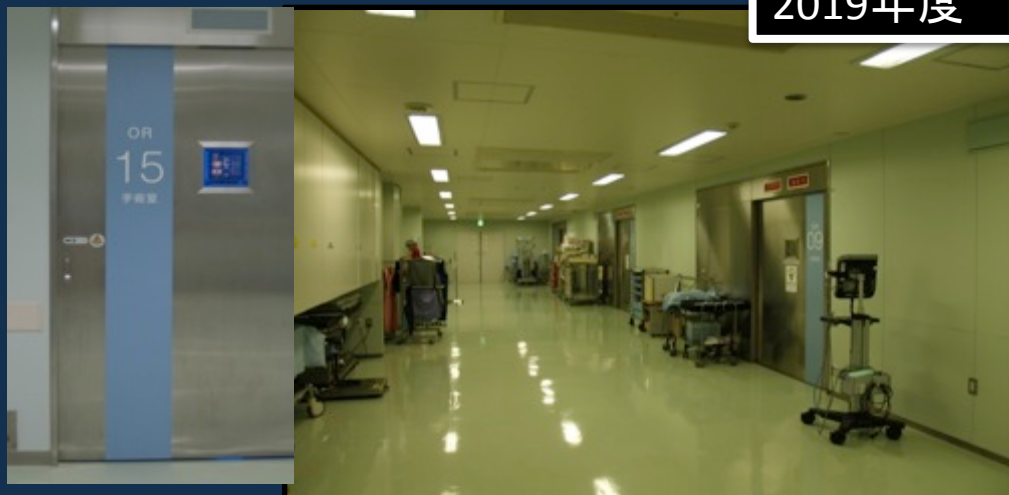
全15室

- ハイブリッド手術室: 1
- 鏡視下手術室: 3

総手術件数 9,169件

麻酔科管理数: 6,696件

2019年度

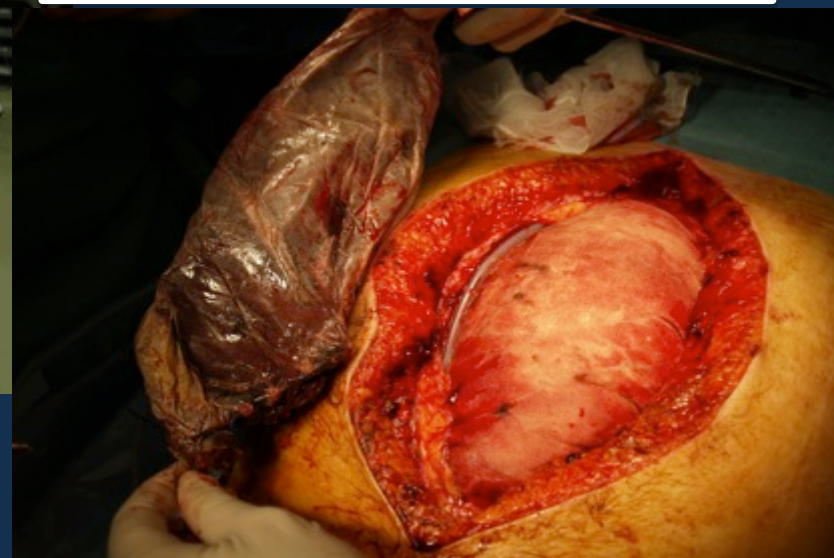


ハイブリッド手術室

(2015.4.1～2016.3.31)

TAVI	26 件
大動脈瘤ステント手術 件	87

外科では外傷時,肝外傷の
Damage Control時に使用
(ガーゼパッキング+TAE)



鏡視下手術室

鏡視下専用:3室

- 婦人科
- 泌尿器科
- 消化器外科
- 胸部外科

3Dシステム:3室

3色LED照明 と天吊りモニター



鏡視下手術室(ダヴィンチ兼用)



ICU

全16室

クローズドタイプ

(主治医は各科で、ICU内での治療は麻酔科医)

外科対象疾患：食道、肝胆膵術後、緊急、外傷



消化器内科

- 体制

消化器内科医 25名

放射線科医 2名の計27名

病床数: 96床

消化器内科医 25名	
3グループ制	医師数
胆・膵	12人
肝	7人
消化管	6人

消化器内科-診療実績

検査/治療実績

内訳	症例数
総内視鏡検査/治療	14,232
上部内視鏡検査	7,176
上部内視鏡切除	215
下部内視鏡検査	4,272
下部内視鏡切除	1,266
EUS	1,171
ERCP関連	1,075
経皮経肝処置	158
RFA	73

症例数

内訳	症例数
食道がん	77
胃がん	294
大腸がん	356
肝がん	51
膵がん	170
IPMN	97
胆管がん	19
胆嚢がん	36
肝内胆管がん	18
乳頭部腫瘍	10

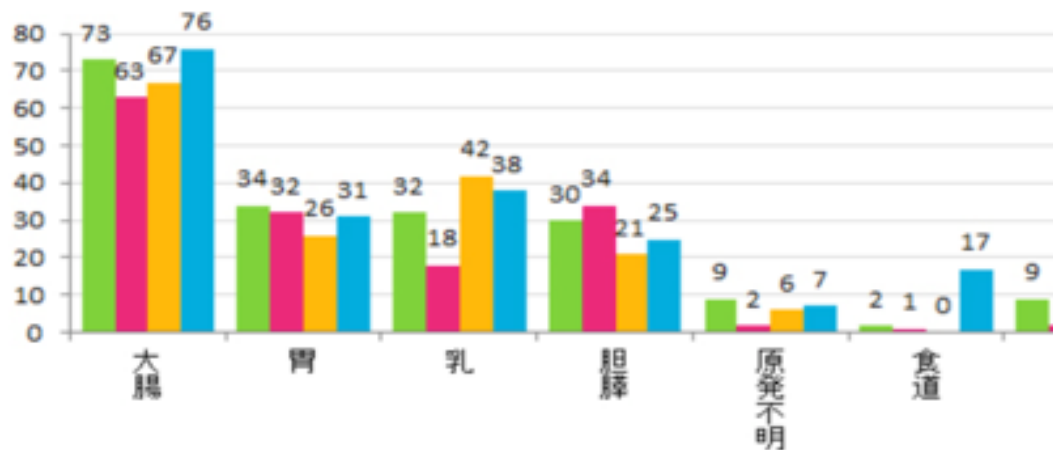
2015.4 ~ 2016.3

腫瘍内科

体制：常勤2名(固定医と後期研修医)＋パート医

疾患別外来新患者数

■ 2013年度 ■ 2014年度 ■ 2015年度 ■ 2016年度



外来化学療法室(23床)

放射線治療医

体制：常勤1名

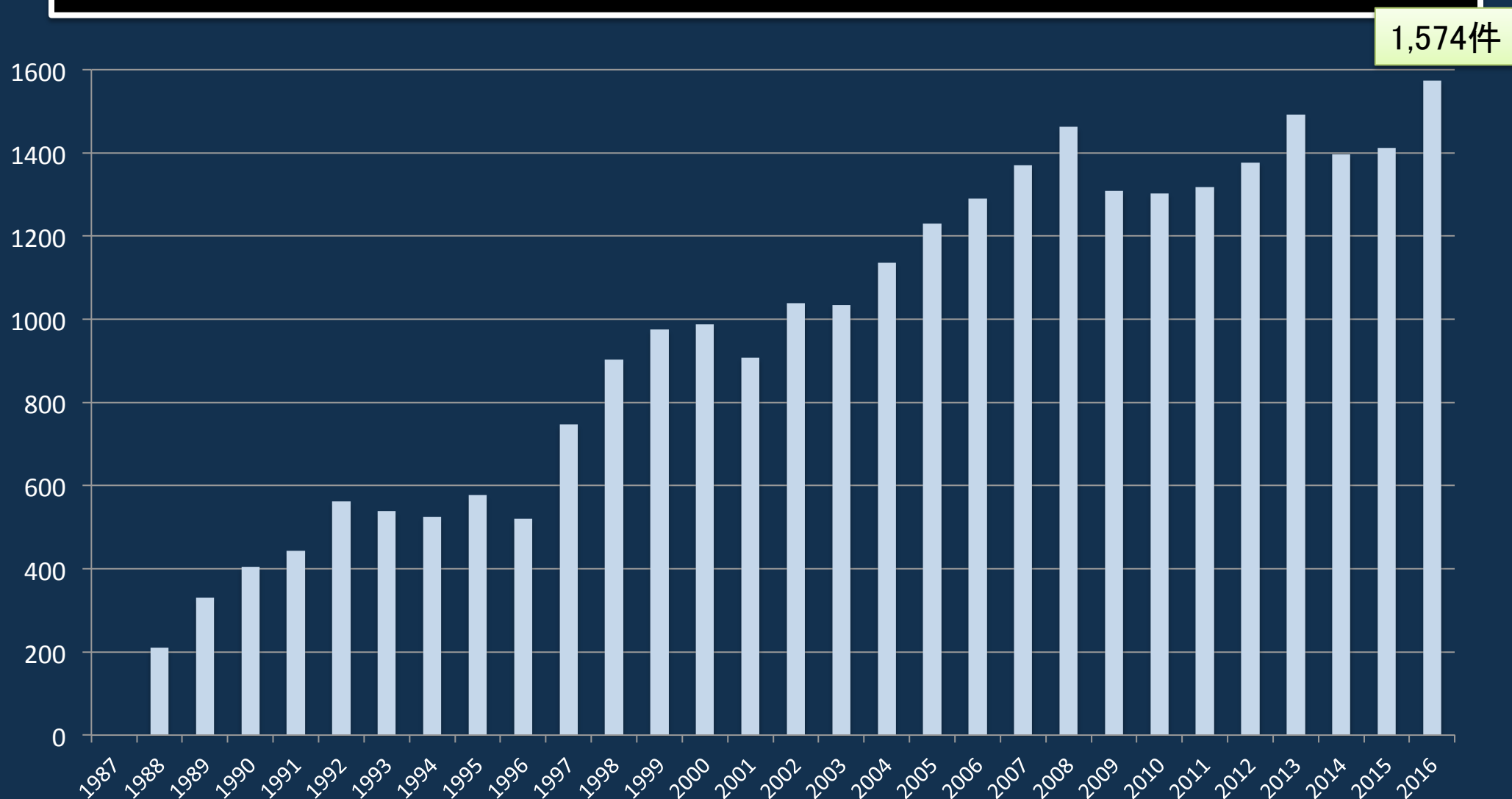
病床：なし、外来診療

診療内容：リニアックによる照射

1日平均30人に治療



外科年度別一手術件数



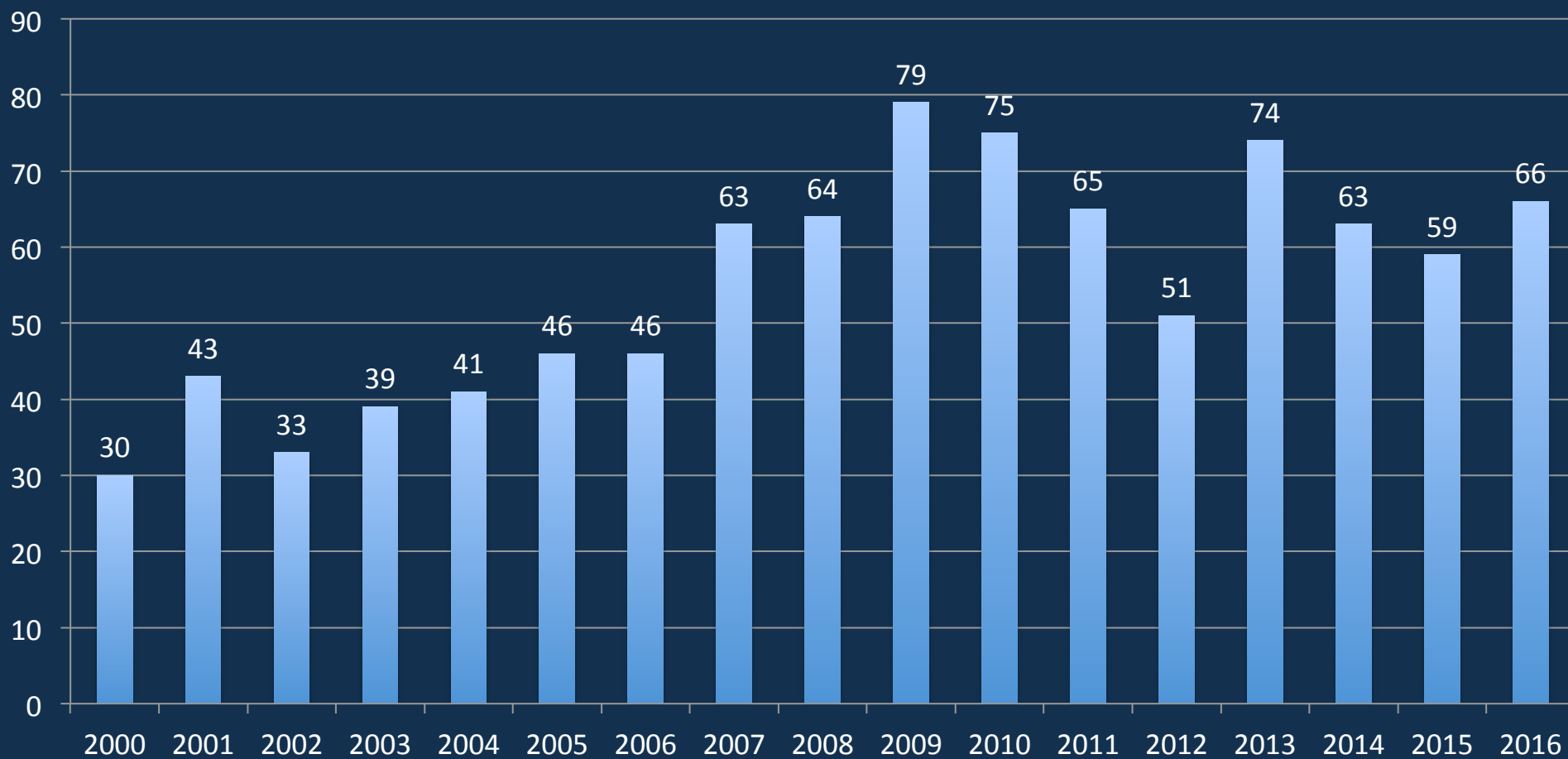
2019年度外科一疾患別手術件数

疾患別

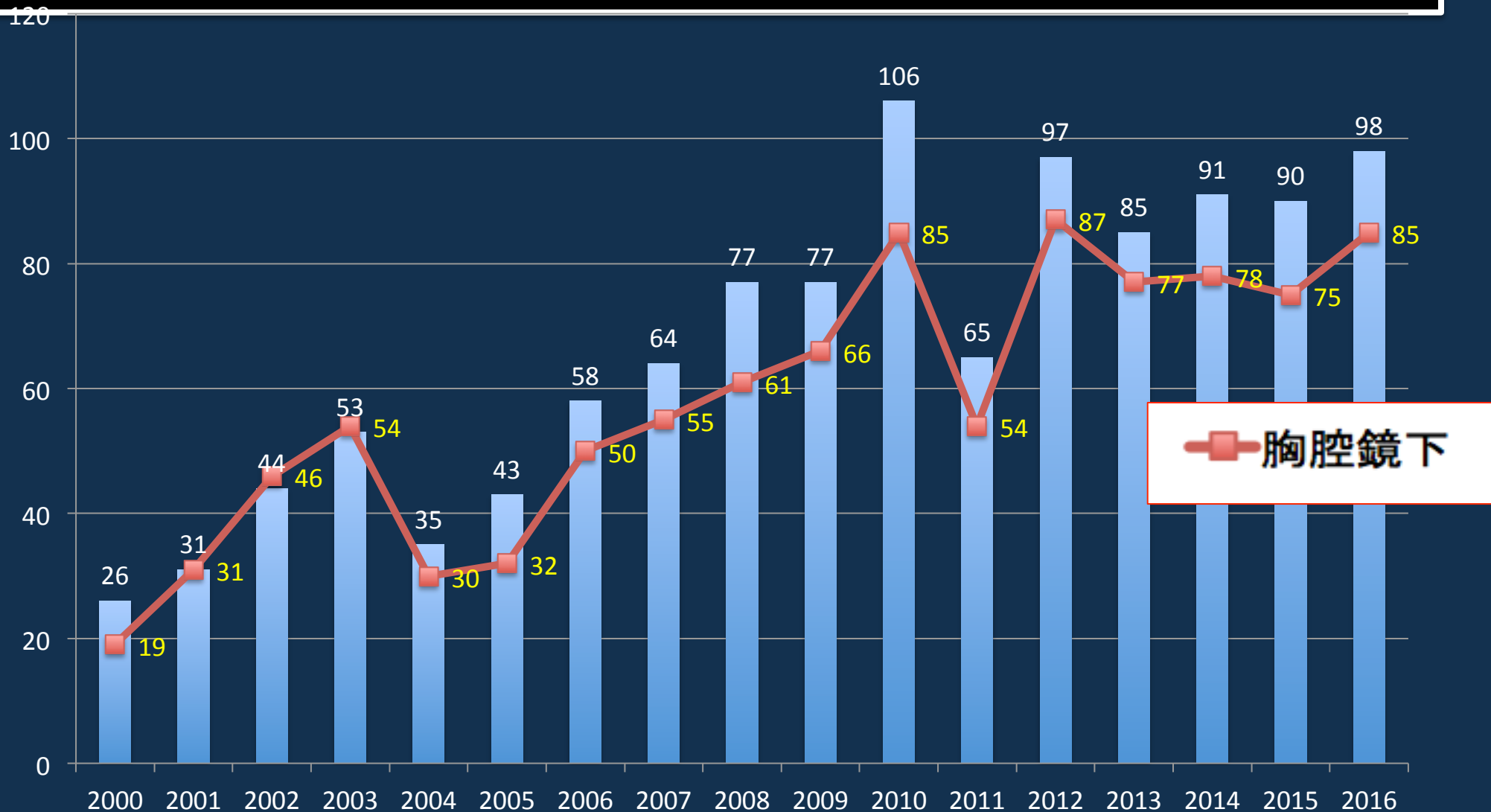
食道癌	39
胃癌	83
大腸癌	236
肝腫瘍	47
胆道腫瘍	43
膵腫瘍	80
胆石,胆嚢炎	241
鼠径/大腿ヘルニア	128
乳癌	81
甲状腺	17
肺癌	120
縦隔	8
急性虫垂炎	119

1,682件

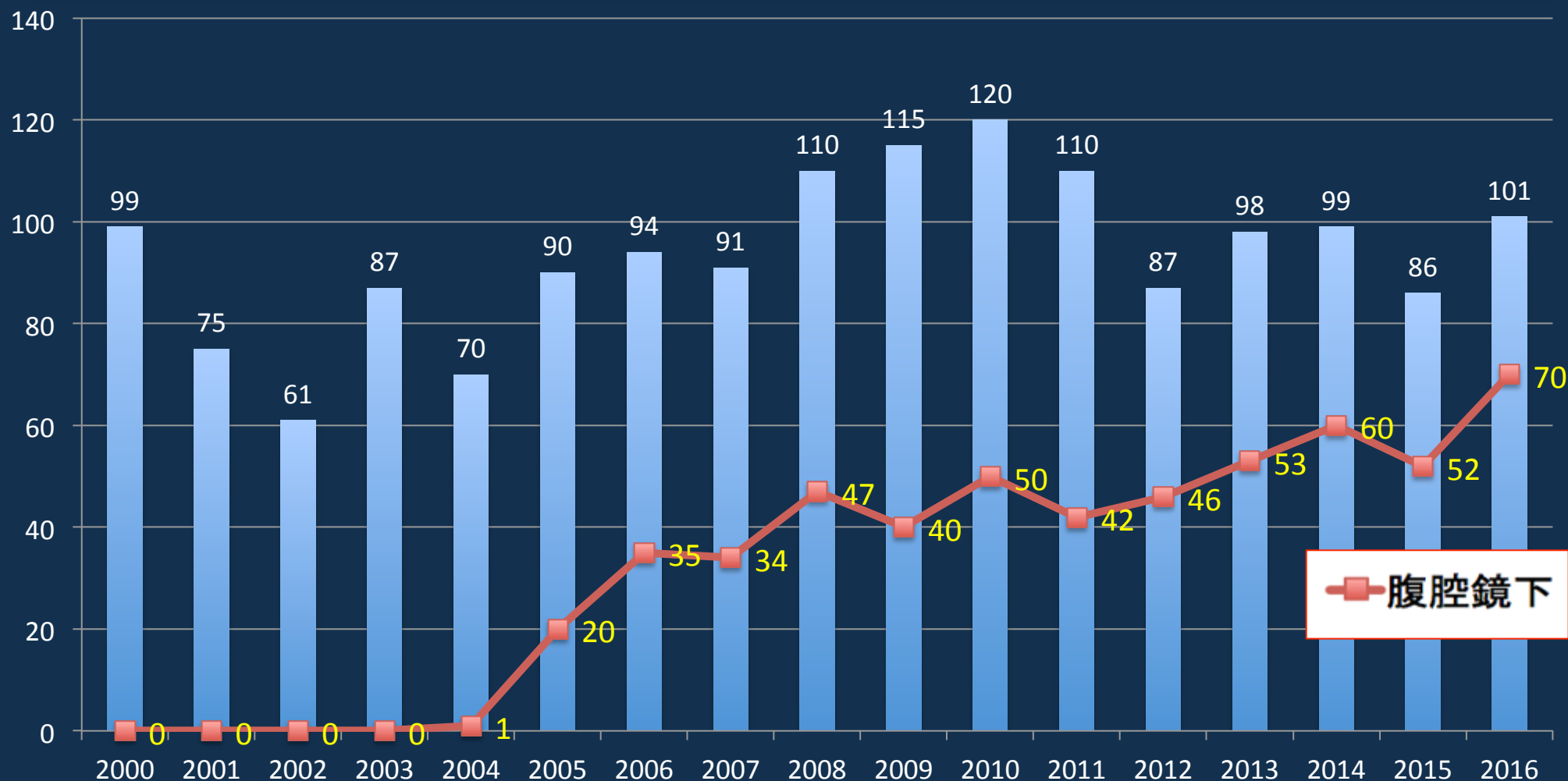
乳癌手術件数



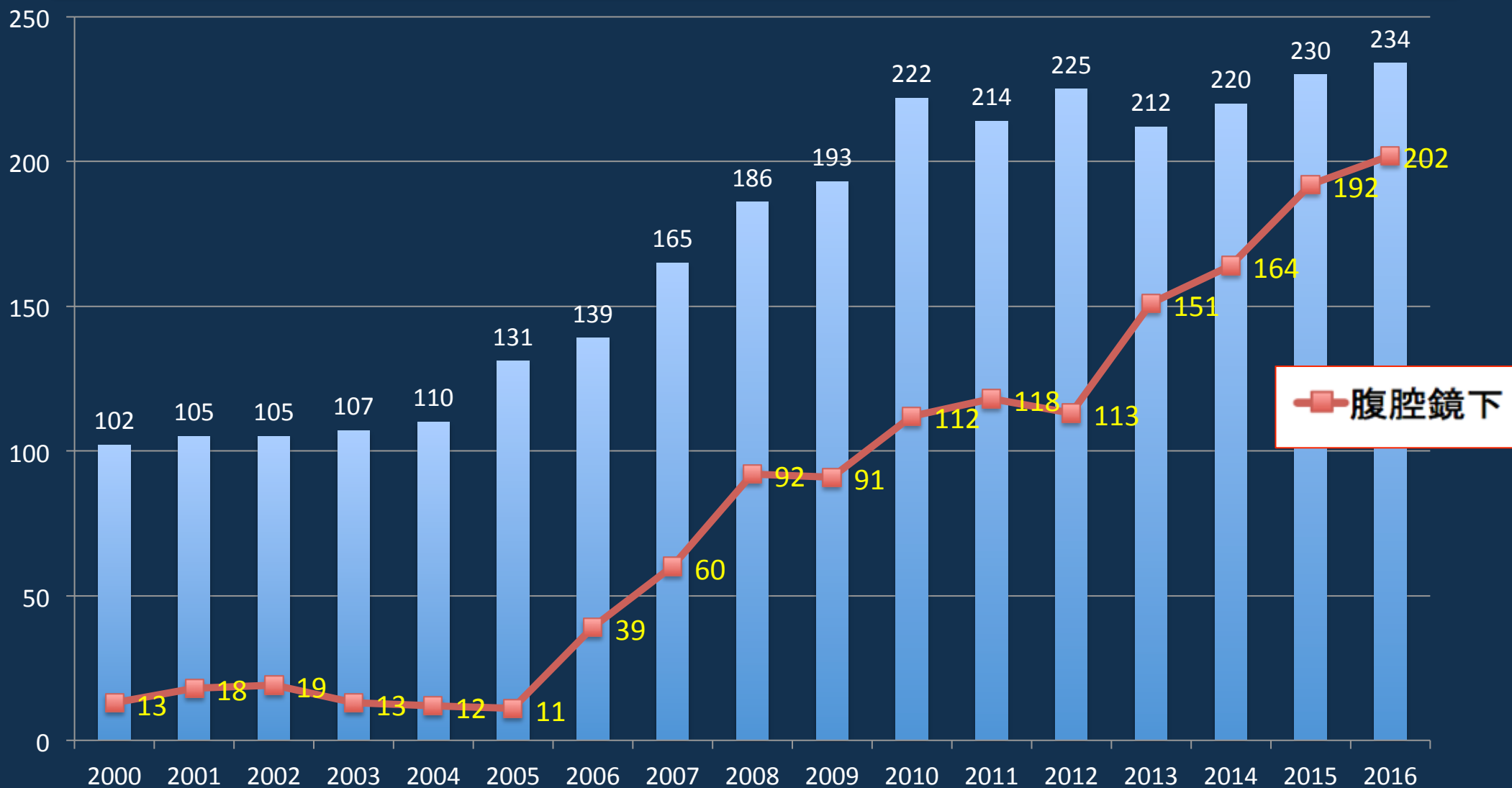
肺癌手術件数



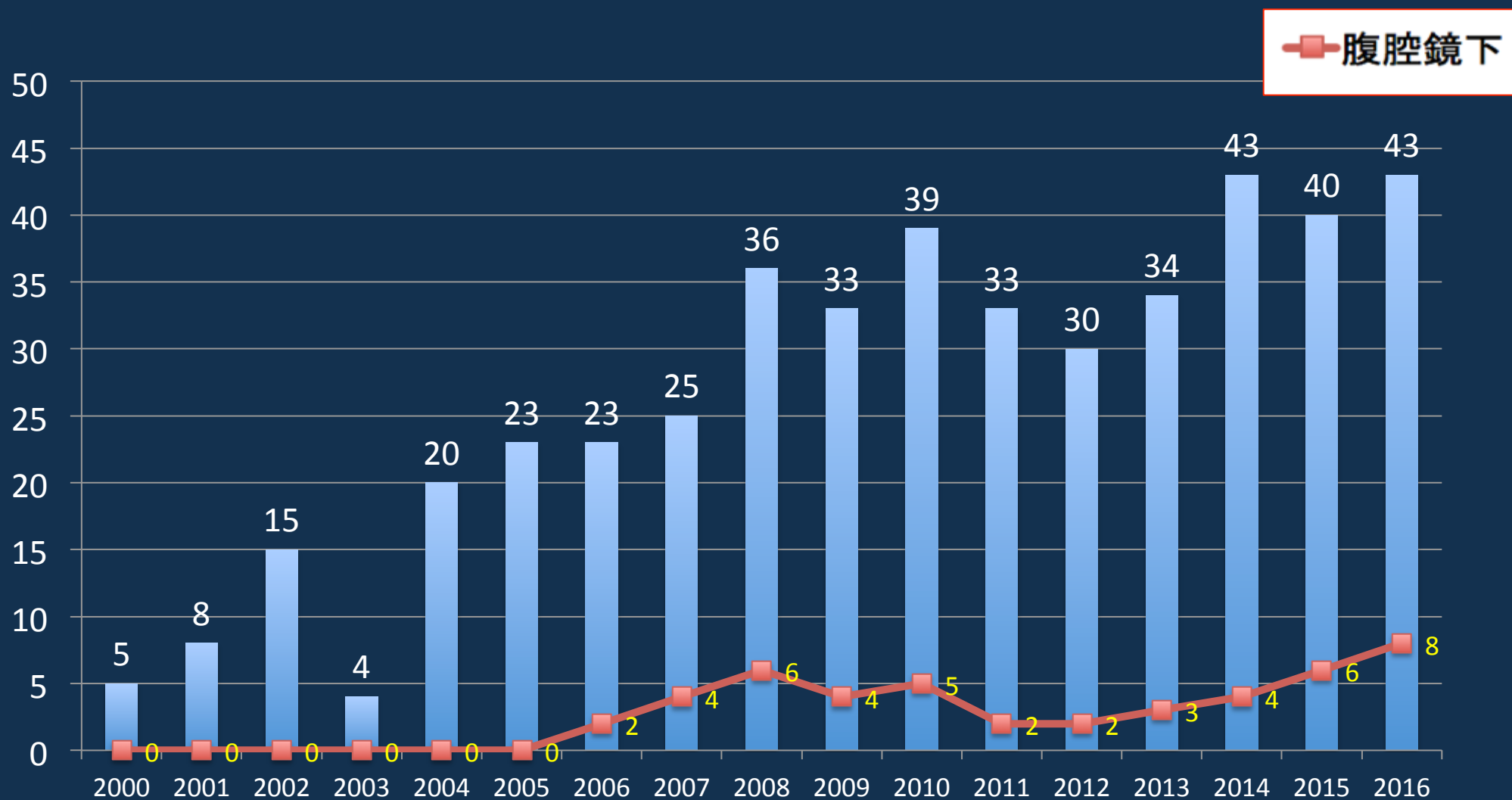
胃癌手術件数



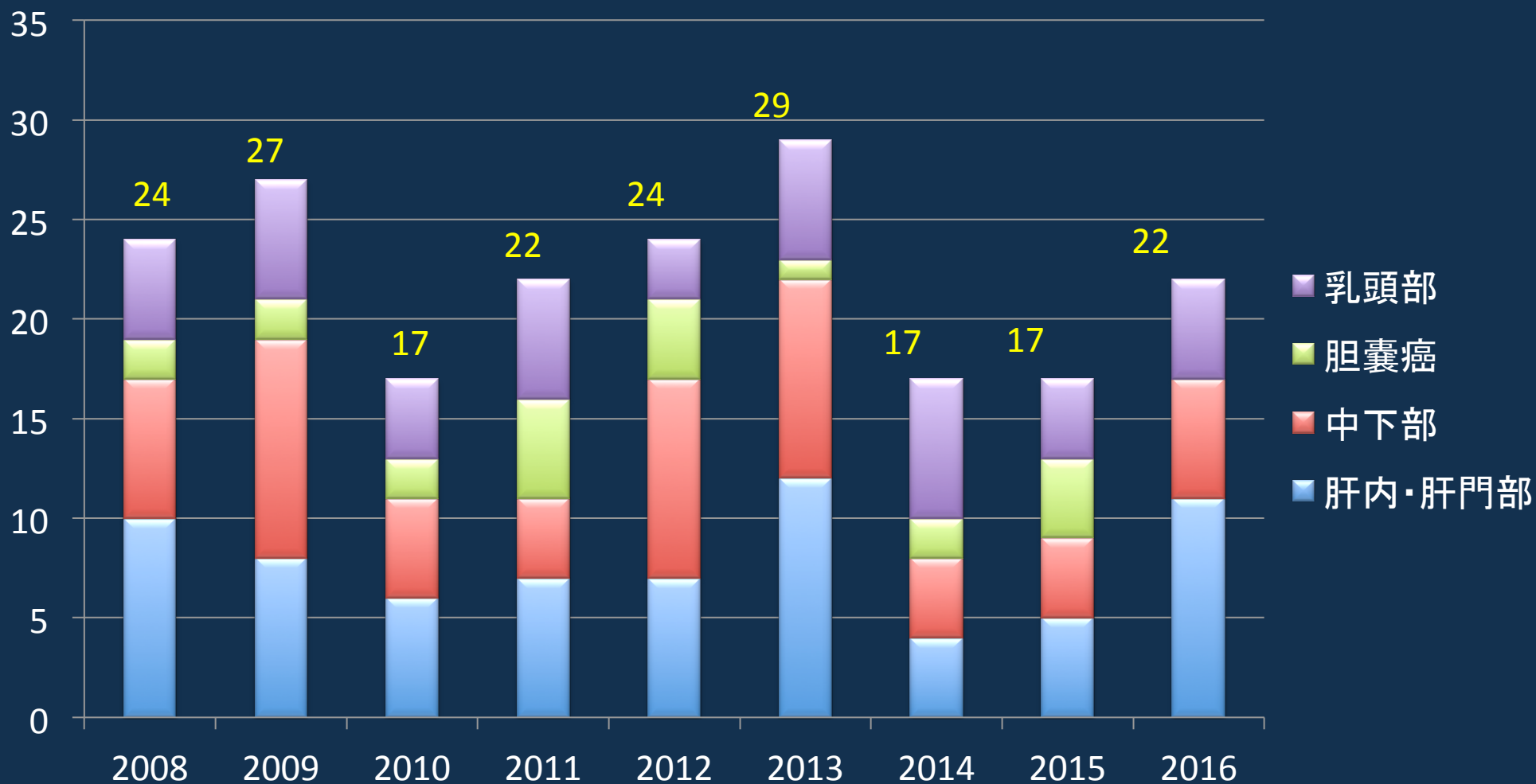
大腸癌手術件数



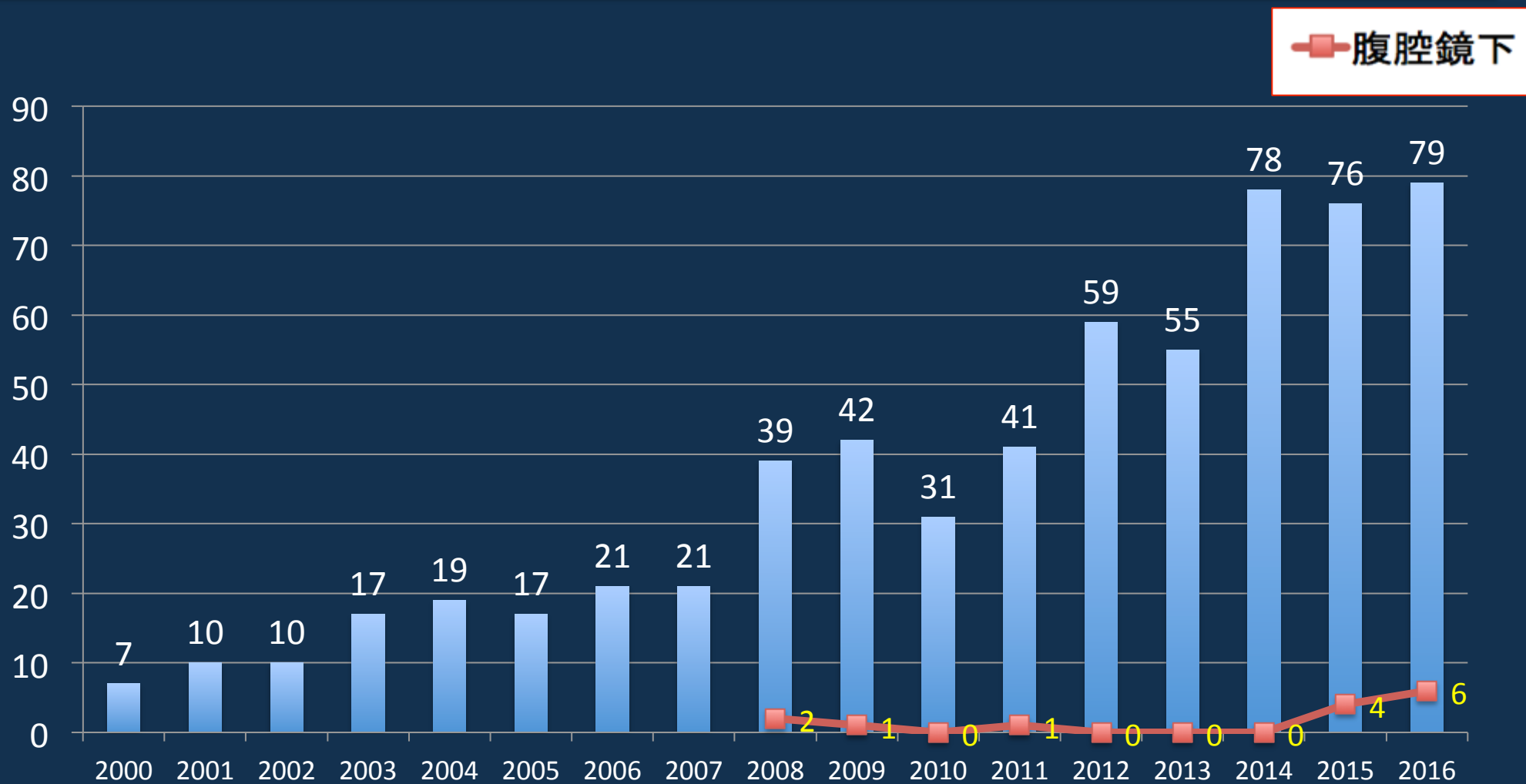
肝腫瘍(原発・転移性)手術件数



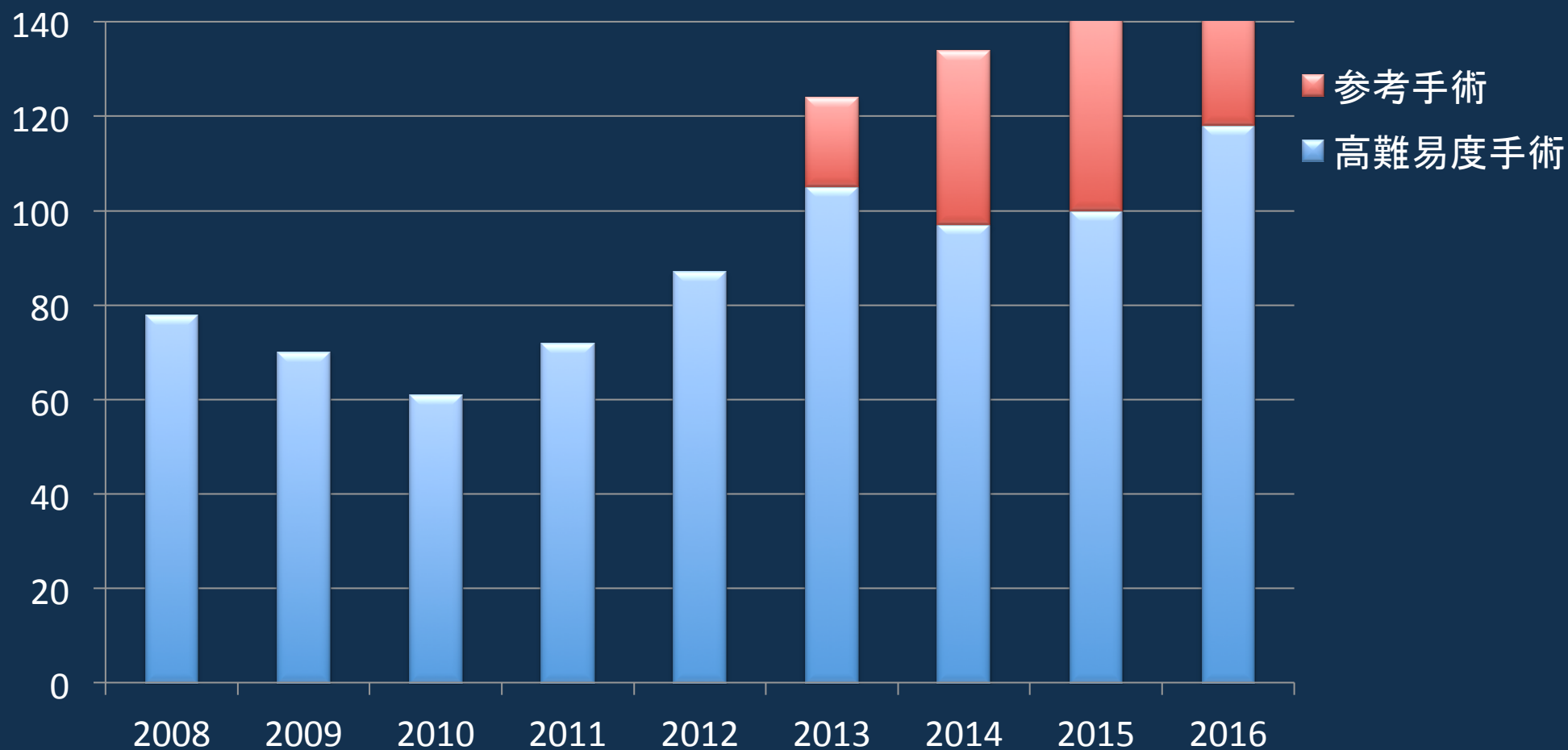
胆道腫瘍手術件数



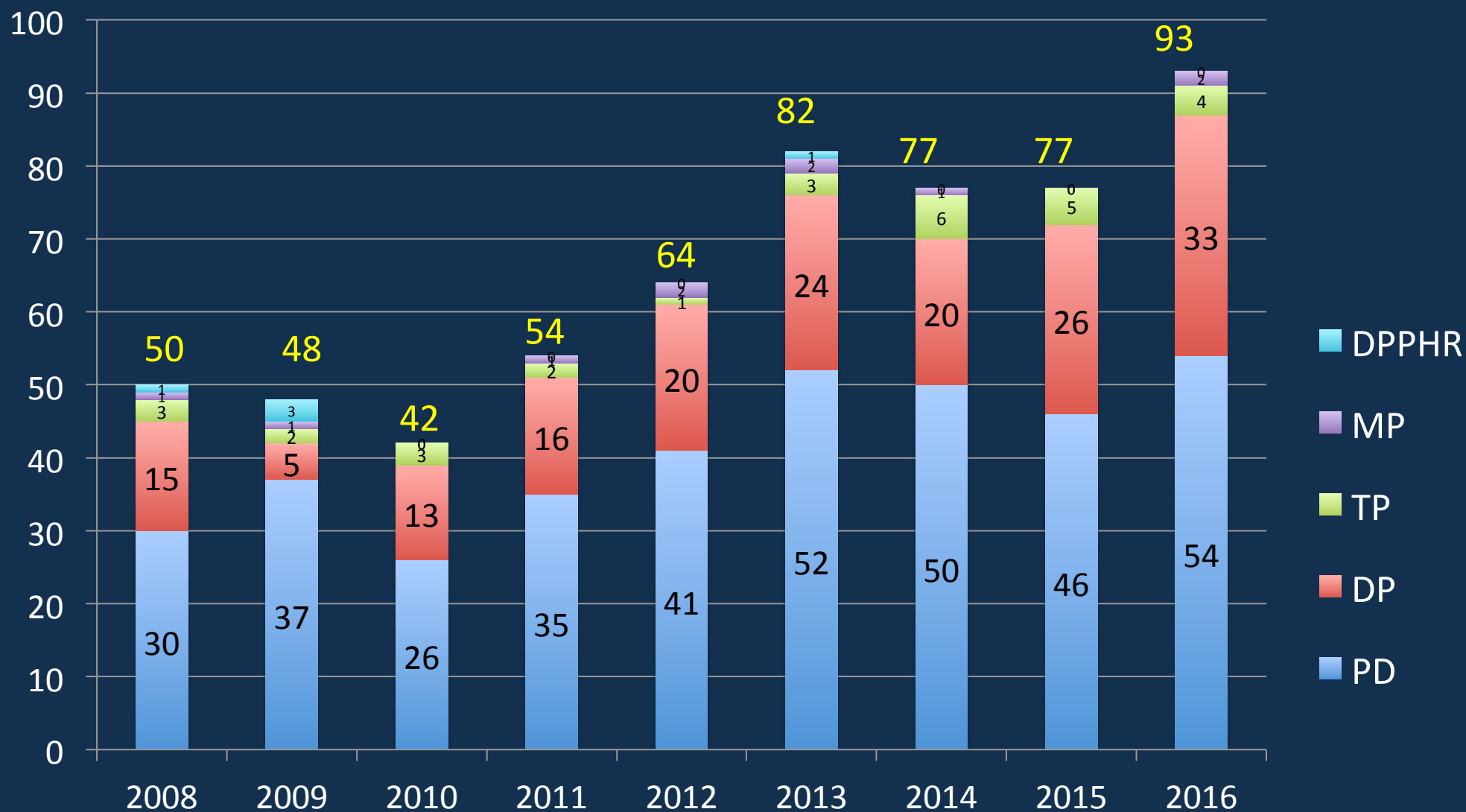
胰腫瘍(膵癌・IPMN等)手術件数



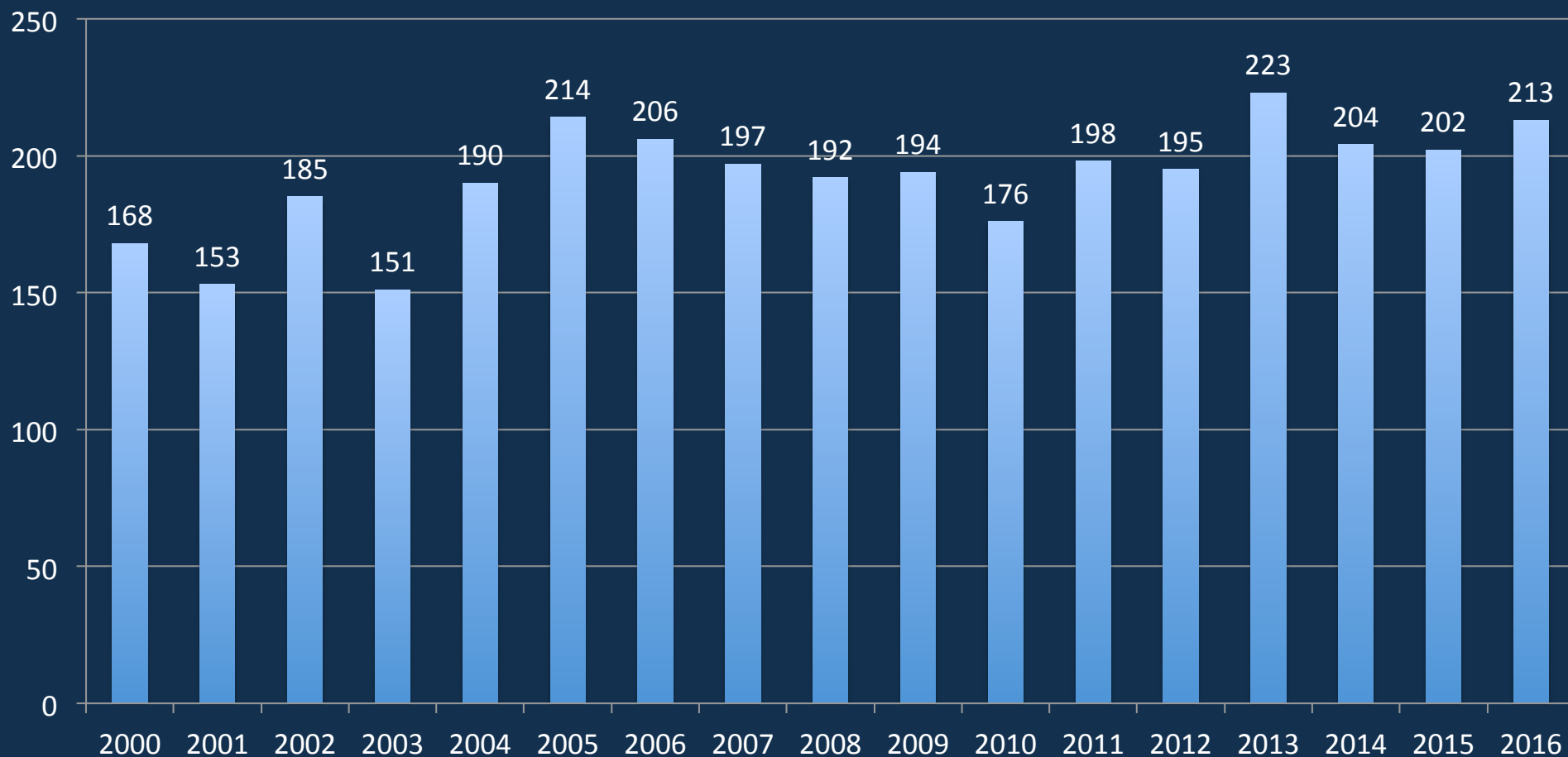
肝胆胰外科学会—高難度手術件数



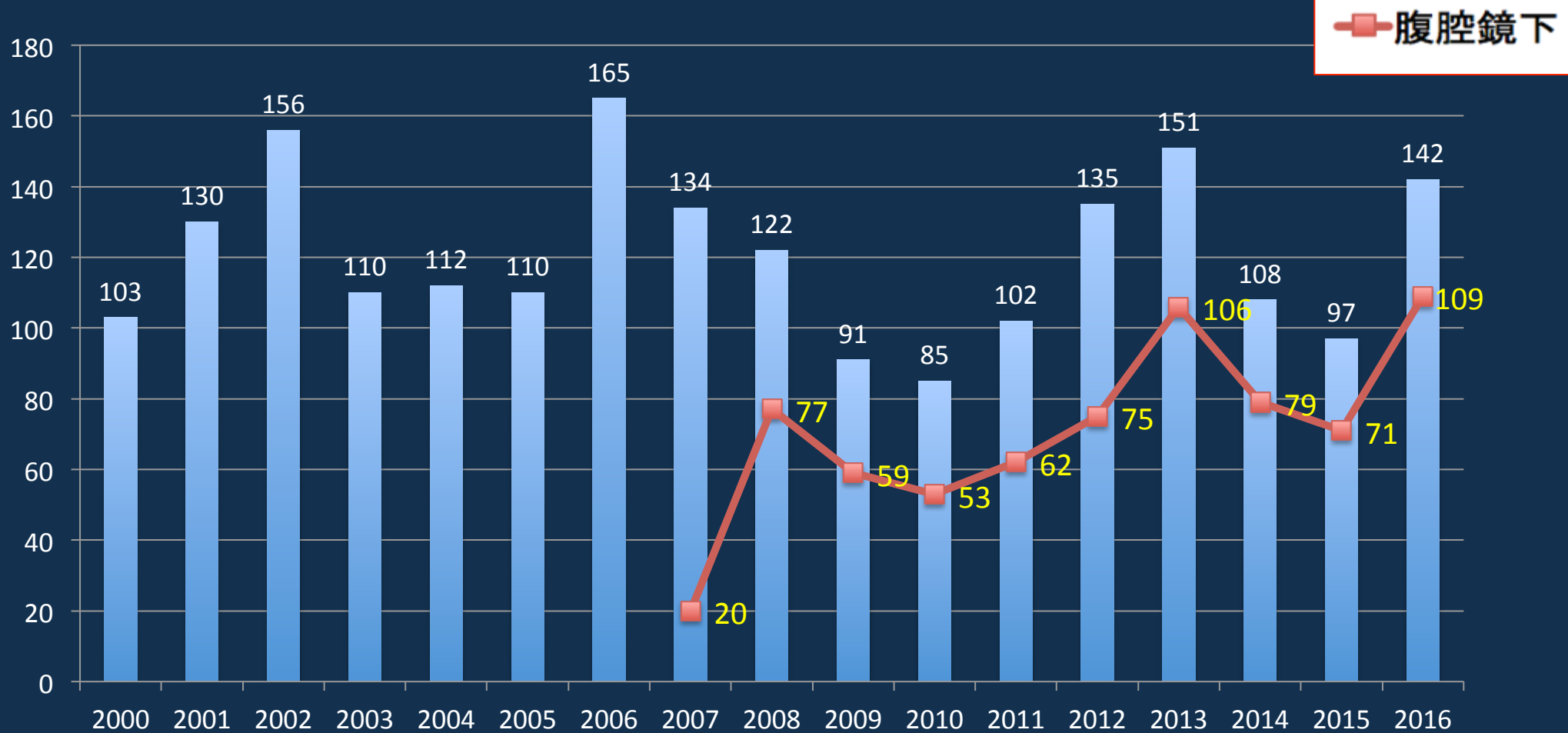
膵切除—術式別手術件数



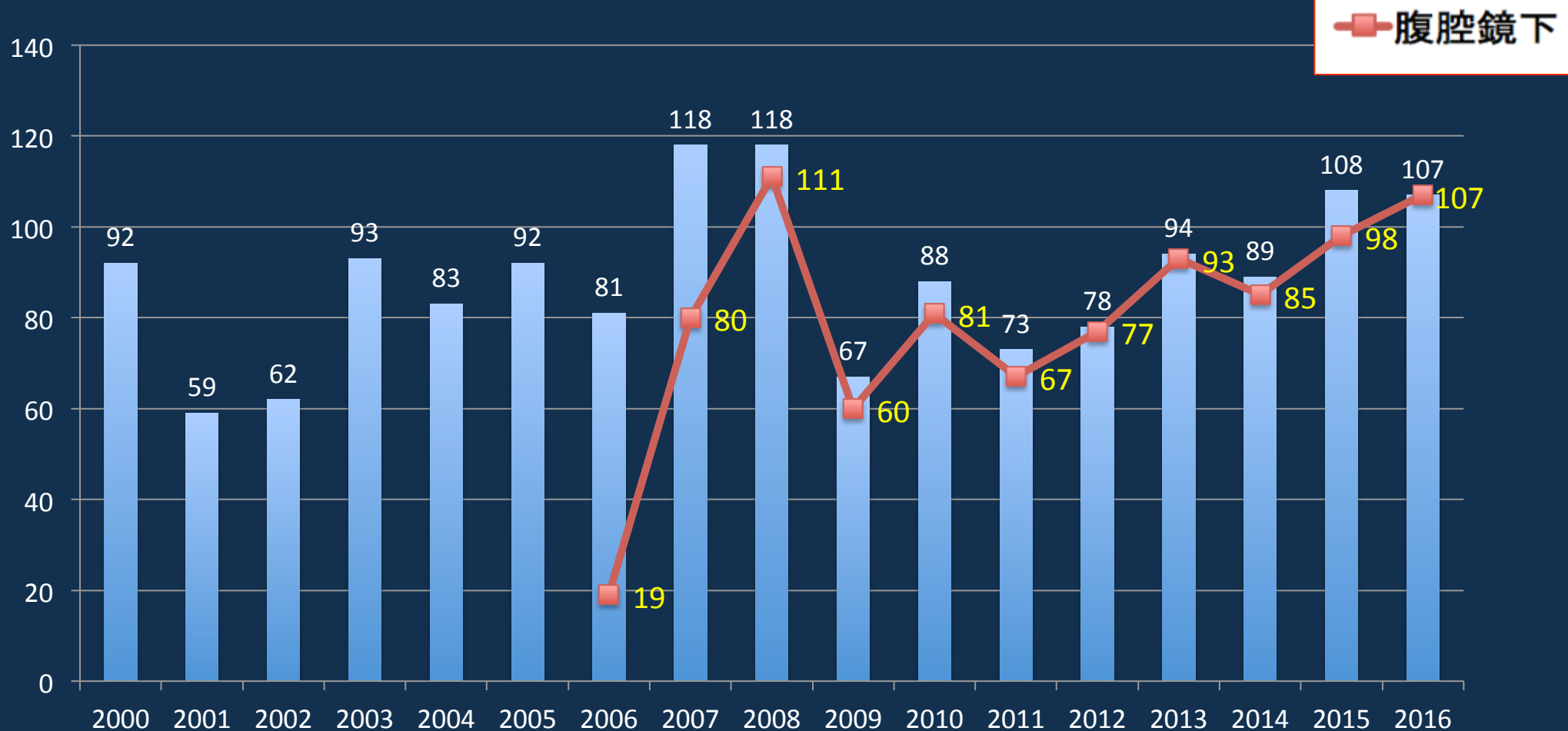
腹腔鏡下胆囊摘出術



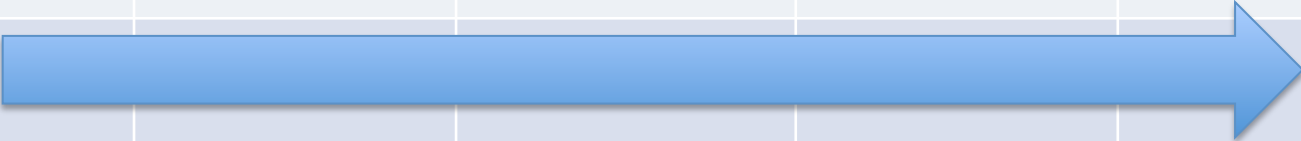
鼠径ヘルニア手術件数



急性虫垂炎手術件数



消化器外科一週間スケジュール

	月	火	水	木	金
7:30 ～8:30	OP前カンファ 週初め カンファ	8:00～ 肝胆膵 カンファ	抄読会 合併症検討 死亡例検討	初期研修医 セミナー (外科分)	
8:30 ～9:00	ICUカンファ	ICUカンファ	ICUカンファ	ICUカンファ	ICUカンファ
9:00 ～17:00	外来 病棟管理 手術				
17:00 ～19:30				消化器内科 手術カンファ	
19:00 ～21:00				消化器内科 外科 CPC(胆膵)	

消化器/胸部外科スタッフ＋後期研修医

